

<群馬精工株式会社>



～企業紹介～

【冷間鍛造 (れいかんたんぞう) のパイオニア】

1968年の創業以来、一貫して「冷間鍛造技術」- 常温環境下で金属に圧力を加え、変形させながら成形を行う加工技術 - の確立に取り組み、高精度冷間鍛造技術による輸送機器部品、OA 機器部品、レジャー関連部品等の製造及び供給を行っている。日本に軸足を置きながらもタイに拠点を設立、インドでのプロジェクトも立ち上がっており、今後さらなるグローバル展開を予定している。



～インタビュー～



李岩哲さん

中国出身、2021年入社の李 岩哲(リ ガンテツ)さん。

ー入社のかっけは？

GSの就職面接会で出会いました。車が好きなので車の部品も作っているというところに興味を持ち面接を受けました。他にもメーカーは受けていましたが、最終的には社長や人事の藤田さん含め社員の方の優しさに惹かれて決めました。

ー現在の仕事内容は？

入社後3か月間で座学や社内各部署を回り研修を受けた後に現在の品質保証課に配属されました。製品が設計通りにきちんと作られているか確認する工程の中で、自分は主に形状測定機や三次元測定機を使って寸法の検査をしています。

ー現在の満足度は？

目視だと見えない部分も機器を使うことで見えるようになる点に面白みを感じています。取り扱う機器も簡単なものから難しいものまであって業務での成長を自分でも感じられます。また、社員を大事にする社風で福利厚生など制度面も整っているため、自分の時間をしっかり確保し安心して働いています。総合的に満足度が高いです。

ー将来の目標は？

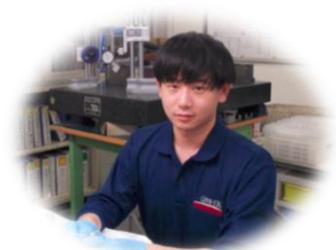
まずは現在の品質保証課でスキルアップをしていきたいと考えています。用いる測定器をより高レベルで使いこなせるようになりたいですし、QC 検定など業務に関する資格を取るために勉強を続けていきたいと思っています。

⇒後輩へのメッセージ

不安でうまく活動できないこともあるかと思いますが、「やればなんとかなる」と思います。勇気を出して参加する、絶対やり遂げるという気持ちでがんばってください。

～GGS インタビュアーから～

周囲の方とうまくコミュニケーションを取りながら毎日がんばっていることが伝わってきました。プライベート当面の目標であるマイカー購入ができればもっと楽しくなりますね。公私ともさらに充実できるようがんばってください。応援しています！



勤務中の李さん

～採用担当者インタビュー～

総務部総務課、採用ご担当の藤田様に外国人留学生の採用について、入社後の教育・育成、今後の採用計画等についてお話を伺いました。



総務課 藤田様

－外国人留学生の採用について

2020年 GGS 主催「グローバル人材就職面接会」に参加して中国出身及びネパール出身の 2 名の外国人留学生を採用、その他媒体からの採用も含め現在 9 名の外国人社員が勤務しています。

－留学生を雇用してよかったこと

出身国によって国民性や文化の違いはありますが、総じて勤勉で真面目にコツコツとがんばる方が多い印象です。他の社員ともよくコミュニケーションをとり、良好な人間関係を築けていると思います。

－留学生を雇用するために工夫していること

- 採用** : GGS 以外では、現地から直接雇用、特定の学校から直接採用なども試みています。
- 教育・研修** : 入社後 1 週間の座学での基礎研修の後、3 か月で全部署をローテーションで経験し、業務内容全般を学んだ後に適性を見て配属します。各部署ではチーム全体で指導・サポートを行っています。
- 育成・評価** : 定期的な目標管理面談を行っています。普段からなるべく声かけをし、相談しやすい環境を作るよう心がけています。
- 生活支援** : コロナ前には社員の交流を図るイベントを数々行っていました。近々はコロナ禍で開催できていません。その分、他拠点の外国人社員と交流が図れるよう工夫しています。
- 今後の採用方針** : コロナ感染状況・国際的な経済状況に左右されますが、今後もインド他海外展開の計画がありますので、その進捗に沿って、外国人留学生の採用を検討していきたいと考えています。

～インタビューを終えて～

このたびはお忙しいところインタビューにご協力を頂き、ありがとうございました。

群馬精工株式会社様では、上司・先輩・同僚の皆さんが全員で外国人社員を指導、サポートして下さり、働きやすい環境作りにたいへん注力されていると感じました。今後も埼玉県内のグローバル人材育成にご協力を頂きたく、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。



コバトン&さいたまっち